

大久保医院新聞

令和2年(2020年)1月7日発行(第154号)

発行所:大久保医院 (Tel:045-788-6565)

日本小児科学会認定専門医、日本糖尿病学会認定専門医

所在地:横浜市金沢区六浦南2丁目42番18号

<http://www011.upp.so-net.ne.jp/ookubo-c-HP/>

新しい年を迎えて



明けましておめでとうございます。
今年は当地では天気の良いお正月でしたが、皆さんは、初詣にいかれましたか。

私は、元旦には、近くの氏神様(富岡八幡宮)を初詣でし、3日は、恒例にしている鎌倉の本覚寺に行き、にぎり福を新しくし、本堂で一年の平安を祈りました。



インフルエンザの対応

毎年冬になるとインフルエンザを記事とする大久保医院新聞を発行しています。昨年(第152号)を一部変更して、以下の5つを説明します。

- ①インフルエンザの流行状況
- ②インフルエンザを疑う状況
- ③夜間や休日に罹患を疑ったときの対応
- ④高い発熱の対応
- ⑤当院でのインフルエンザの治療
- ⑥登園・登校および出勤の目安
- ⑦インフルエンザ罹患中の異常行動について

Q1) 今年のインフルエンザの流行状況はどうですか

A1) 例年では年度末に流行するインフルエンザが、この冬は昨年12月前半から流行に入りました。横浜市衛生局の報告によると、流行しているのはインフルエンザA型となっています。当院では、一昨年(2018年)の12月のインフルエンザの患者数は、5名でしたが、昨年(2019年)の12月の患者数は、18名でした。

今回の流行開始状況から、流行のピークは今月の初旬から1月の後半と予想されます。

Q2) どのような症状・病状ならインフルエンザを疑うのでしょうか

A2) 以下の3つが当てはまるとインフルエンザを疑います

- ① 症状出現の2-3日前にインフルエンザ患者と同じ室内で会食・会合したことがある
- ② 38℃以上の発熱が突然出現した
- ③ 体(関節)の痛み、咳の症状を伴う

Q3) 夜間や休日にインフルエンザに罹ったと感じた時点でどうしたらよいのでしょうか

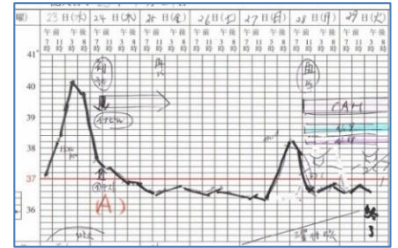
A3) インフルエンザに罹患すると39℃~40℃の高熱が見られますが、全身状態が良い(意識清明、呼吸状態良好)なら、急いで医療機関にかかる必要はありません。体を暖かくして、暖かい飲料をのんで体を休める(就寝)ことを薦めます。下記のQ4で述べる理由から熱を下げるような薬剤(解熱剤、総合感冒薬)は服用しないほうが良いです。発熱が続くようなら翌日の昼間にかかりつけ医を受診して診断を確定することを薦めます。

Q4) 発熱(高熱)に対しどう対処したら良いでしょうか

A4) ごく最近までは、発熱(高熱)に対して、氷枕をして、解熱剤を投与していました。最近になり、かぜ症候群(インフルエンザを含む)の初期の発熱は、ウイルスに対する生理的・合目的な反応であることが理解され、解熱剤(カロナール等)、総合感冒薬(PL剤等)の服用を控えるたほうが良いと変わりました。

インフルエンザに罹患した時の高熱時は、暖かくしてひたすら寝ていると、深夜に数時間高熱が続き、その後汗をかいて翌朝に熱が下がることが大部分です。

(図の熱型表参照)



Q5) 大久保院では、インフルエンザにどう対処しているのですか

A5) 左欄のA2)に述べた3つの兆候があった場合、原則としてインフルエンザ抗原迅速診断キットで診断します。その後治療を開始します。

0歳代及び5歳未満は、抗インフルエンザ薬(タミフル)単独で治療します。5歳以上は、抗インフルエンザ薬(タミフル)単独か又は1回吸入5-7日間有効な抗インフルエンザ薬(イナビル)単独で治療します。

全体の8割強は、抗インフルエンザ薬単独で治療が可能です。残りの2割は、解熱後に漢方剤を併用します。

なお、新しい抗インフルエンザ薬(ゾフルーザ錠)が2018年3月に保険採用されました。この薬は1回の経口服用で5-7日間有効な経口薬です。当院では、この薬によりインフルエンザウイルスが薬剤耐性を獲得することが高度であるとの臨床結果より処方をしていません。

Q6) いつから登園・登校・出勤が可能でしょうか

A6) 発熱期間が3日、その後、平熱2日が平均的な経過です。その経過なら、5~6日目に登校・出勤が可能です。2相性発熱になった場合は、治癒までに7日前後かかりません。保育園児・幼稚園児は、解熱後に平熱3日間を見る必要があります。

Q7) インフルエンザ罹患中の注意点はなんですか

A7) 乳幼児~学童で発病後数日間に異常行動が見られることがあります。この異常行動は、抗インフルエンザ薬を服用しない人にも出現しているので、インフルエンザウイルスにより引き起こされるものと考えられています。

発病後の初期2日間は、患者を一人しないよう十分に注意してください。

当院はユニセフ活動に協力しています。皆様より頂いた平成31年4月21日より令和2年1月6日までの募金8,270円をユニセフ協会に送金します。新聞をお持ちになる方はコピー代として募金活動にご協力下さい